

2021 神南小学校 未来の学校ビジョン



シブヤ科

- ・地域や渋谷を対象にした学習
- ・地域の課題等に主体的に関わり、渋谷シティプライドや地域参画を意識
- ・探究的な学習や協働的な学習により、各教科領域の学びを生かす
- ・学習した内容を地域等に発信
- ・社会に開かれた教育課程やカリキュラムマネジメント

ICT活用

- ・特別な道具→日常的な活用に
- ・個に応じた学習と協働的な学習など、様々な場面での活用
- ・情報活用能力の育成(タブレットタイムや授業で、計画的に)
- ・タブレットルールや情報モラルを守り、ICTを上手に活用
- ・家庭学習での活用

働き方改革

- ・学年や組織全体での指導
- ・学年会等の時間設定の工夫
- ・諸会議の精選とオンライン連絡
- ・Home&SchoolやICTの活用
- ・ホームページでのお便り配信
- ・スクールサポートスタッフ
- ・夏季閉庁日、時間の設定
- ・協働的な雰囲気

目指す児童像

- ・「よく考え、工夫する子ども」(教育目標の本年度の重点)
- ・「令和の日本型学校教育の構築」や「シブヤモデル」等の未来の学校づくり
- ・主体的、対話的で深い学びの実現
- ・個の自律と多様性の尊重、様々な協働により、未来の創り手に
- ・新たな価値や社会の創造

安心・安全

- ・新型コロナウイルス感染防止対策
- ・人権教育の推進、道徳教育の充実
- ・いじめ防止の取組や指導の徹底
- ・多様性尊重と特別支援教育の充実
- ・食物アレルギー対応の徹底
- ・様々な想定での避難訓練
- ・コミュニティスクールとの協働
- ・安全点検と環境整備

新しい時代に即した学校組織として、従前の仕事を見直して、ICT活用や組織的・計画的な業務遂行、諸会議の設定、外部スタッフの活用を図る。

校内研究(シブヤ科、総合的な学習、生活科等)の推進により、探究的な学習への授業改善に。一部教科担任制や英語講師等の活用で、複数教員が指導する。

未来の学校づくりを目指し、本年度の学習や生活、行事など、全ての教育活動を「よく考え、工夫する子ども」と関連させて、企画・運営していく。

未来の学校に向けた一環として、ICTの活用の日常化を図る。様々な場面で活用し、情報活用能力の育成を目指す。

コミュニティ・スクールとの協働や「ひまわりーず」などによる学校支援を進め、地域と共に学校の安心・安全な環境づくりを目指す。